

2022年度の事業報告について

2022年度は、新型コロナウイルスの影響下にありながらも、研修やセミナーの開催について開催地との協議を行いながら、対面での開催を行うことができました。厚生労働省委託事業として実施しました福岡県福岡市での全国セミナー、愛知、宮城、大阪、東京の各地方セミナーもすべて対面で開催することができました。ご参加いただきました皆さま、開催に協力いただいた皆さま、ありがとうございます。同様に、各自治体より受託している研修事業も状況を見ながら、対面かオンラインか協議しつつ柔軟に実施することができました。

一方で、全国組織として、くまなく全国の実践者の皆さまに参加いただきやすいようウェビナー形式のセミナー、「地域子育て支援拠点における子どもの発達支援ニーズにどう応える」や「予防型プログラム（講座・講習）フォーラム」を開催することで、広く最新の情報をお届けする事にも注力いたしました。また研修の際に活用している「詳解 地域子育て支援拠点ガイドラインの手引き」の内容をリニューアルし第4版として発行しました。

新規に取り組んだ事業としては、「利用者支援専門員（基本型）のひろば」の創設が挙げられます。全国的に利用者支援事業（基本型）の周知を行い、また専門員の知識・スキルを高め、相談支援や地域連携の体制強化、専門員の更なる位置づけの向上を目的としております。102 会員が登録し、専門の連続講座には毎回 60 名前後の参加がありました。

2022年度は、さらに私たちの所轄官庁である厚生労働省から、こども家庭庁へと移行する前年ということで、国の会議、調査研究等に参加し、その動向もお伝えしていくという重要な年でした。意見書の提出、委員会での発言等積極的に行い、その内容も共有させていただきました。

おかげさまで、ひろば全協の会員は 1,428 会員となっています。会員支援としてエリア別交流会に替わって、「テーマ別交流会」をオンラインで開催し、より特化した内容について交流を深めることができたのは印象的でした。

2022年度は、当法人の 15 周年でした。コロナ下で特に周年事業等は見送りましたが、今年 1 年滞りなく事業を実施できました。全国の会員の皆さま、ご支援いただいております企業やその従業員の皆さま、研修等でお世話になっている各自治体の皆さま方に心より御礼申し上げます。

NPO 法人子育てひろば全国連絡協議会 理事長 奥山千鶴子

1. 住友生命「未来を強くする子育てプロジェクト」助成事業



(1) 調査研究フォーラム (オンライン開催/ウェビナー)

令和3年度の調査研究をふまえて、身近な相談の場として拠点が親子を早期にフォローし、交流を通して気づきやピアサポートを促す必要性、専門職の配置や母子保健・関係機関等との連携等について考えるフォーラムを開催した。アンケートでは「発達に不安を持つ親子に必要なサポートが理解できた」「診断がおける前の親子の利用を考える際の、自治体や専門職との連携についてヒントをもらった」等の声をいただいた。

◆ 「地域子育て支援拠点における子どもの発達支援ニーズにどう応える」

●開催日時 8月3日(水) 13:30～16:00

●基調講演 多機能の強みを活かした障害児等支援

「地域子育て支援拠点事業における障害児等支援に関する調査研究※」を踏まえて
 ※令和3年度子ども・子育て支援推進調査研究事業(厚生労働省)

講師: 渡辺 顕一郎先生(日本福祉大学 教授)

講演 障害児等の支援に関する最新の動向

講師: 田中尚樹さん(青森県立保健大学 講師/元厚生労働省障害福祉課 調整官)

事例報告&パネルディスカッション

事例報告者: 小田薫さん(ひがしうら総合子育て支援センター 所長)
 塚田純子さん(NPO法人すってぷ・あつぷる 代表理事)
 濱下峰子さん(氷見市地域子育てセンター 所長)

コメンテーター: 渡辺 顕一郎先生・田中尚樹さん

●参加費 無料

●参加人数 460名



(2) 「予防型プログラム(講座・講習)」の普及・啓発

◆ 「予防型プログラム(講座・講習)」フォーラム(オンライン開催/ウェビナー)

拠点における利用者参加型のグループワークの意義を学ぶため、予防型プログラムの実践について考えるフォーラムを開催した。アンケートでは「倉石先生の理解しやすいお話と各団体の事例が参考になった」「グループワークの意義について理解が深まり、実践と理論が結びついた」等の声をいただいた。

●開催日時 9月7日(水) 10:30～12:00

●講演(動画) 拠点で行うグループワークの意義

講師: 倉石哲也先生(武庫川女子大学 教授)

トークセッション「はじめてみよう! 予防型プログラム」

●参加費 無料

●参加人数 290名



◆「予防型プログラム」研修（オンライン開催）

「予防型プログラム（講座・講習）地域子育て支援拠点職員が実施するための手引」の冊子を基に、「初任者向け講座」を実施した。また、何度か予防型プログラムを実施した経験のある拠点職員のための「経験者向け講座」を開発し、利用者が自分なりの子育てを見出し肯定的な養育イメージが得られる「予防型プログラム」への実践力をつける研修機会を提供した。アンケートでは「他の拠点の予防型プログラムの取り組みを聞いて有意義だった」「予防型プログラム実施後の振り返りがとても重要であることがわかった」「普段からニーズをキャッチできるように利用者には丁寧に関わりたい」等の声をいただいた。

A「予防型プログラム」研修 初任者向け

- 講師 1名（ひろば全協理事）
- 対象 「利用者参加型のグループワークを活用したプログラム」の実施経験が浅い地域子育て支援拠点職員
- 参加費 無料

	日程	時間	人数	講師
1	5/23(月)	13:30~15:30	38	奥山
2	7/19(火)	13:30~15:30	34	松田
3	10/13(木)	13:30~15:30	40	中條
4	11/16(水)	13:30~15:30	43	安田



B「予防型プログラム」研修 経験者向け

- 講師 2名（ひろば全協理事）
- 対象 何度か予防型プログラムを実施した経験のある地域子育て支援拠点職員
- 参加費 無料

	日程	時間	人数	講師
モデル実施	8/24(水)	13:30~16:10	11	中條・安田
1	10/31(月)	13:30~16:10	32	安田・奥山
2	2023/1/30(月)	13:30~16:10	31	中條・松田

(3) オンライン会議システムを活用した子育て支援の普及・啓発（オンライン開催）

◆「拠点でできる SNS の活用レクチャー」フォーラム

地域子育て支援拠点などでの SNS の活用方法について、WEB 制作や運用を手掛けている講師に話を伺い、事前アンケートに対する質疑応答も行った。リアルな支援と共に SNS ツールの導入・活用方法を学ぶ機会となった。

アンケートでは、「SNS 活用について悩んでいたがハードルが下がった」「SNS の現状がよく分かる講座で大変満足」等の声をいただいた。

- 開催日時 6月23日（木）13:30~15:00
- 講演 「知っておきたい SNS 運用ポイントガイド」
講師：宮井佑介さん（株式会社ゴーフィールド 取締役・営業部部長）
- 参加費 無料
- 参加人数 198名



(5) ひろばコンサルテーション(会員限定)

会員団体のひろばにひろば全協の理事が伺い、『地域子育て支援拠点事業における活動の指標 ガイドライン』のレクチャーを行い、基本的な支援のあり方を共有した上で、各ひろばの課題に沿ったワークや講義を組み立ててコンサルテーションを行った。団体のスタッフが揃って参加することで、日頃気づきにくい視点を得たり、他のスタッフの考え方を知る機会となった。

参加者アンケートでは「講師が現地に来たおかげで、広場の空間の使い方に提案をもらえた」「ひろば運営や利用者対応の課題について一緒に考え、スタッフで共通認識ができた」等の声をいただいた。

- 講師 1名（ひろば全協理事）
- 対象 同一運営主体（法人・団体）であれば複数のひろばから参加可能。
会員番号を保有しているひろばのスタッフやボランティアであること。
- 形態 1か所 20名程度・3時間以内（事前打ち合わせ 30分含む）
- 配布資料 地域子育て支援拠点事業における活動の指標「ガイドライン」（改訂版）
*講師旅費と講師謝金の一部を事業負担。団体側で講師謝金の一部 15,000円を負担。
- 開催一覧

	日時	申込団体・登録会員名	ひろば名	都道府県市町村	人数
1	9/5(月) 10:00~13:00	関西子ども文化協会	つどいの広場はる	大阪府 寝屋川市	6
2	9/10(土) 12:30~15:30	大阪いずみ市民生活協同組合	子育て広場 “くみのき“	大阪府 大阪狭山市	10
3	9/16(金) 9:30~12:30	特定非営利活動法人親がめ	親と子のつどいの広場 ほしのひろば	神奈川県 横浜市	9
4	9/26(月) 9:00~12:00	NPO 法人 マンマの会	子育てサロン コッコロ	東京都 目黒区	16
5	11/15(火) 13:00~16:00	NPO 法人多世代交流館 にな二ーナ	長岡市子育ての駅ぐんぐん	新潟県 長岡市	12

(6) テーマ別交流会（会員限定・オンライン開催）

日頃気になるテーマについてエリアを問わず全国から参加いただき、会員同士で情報交換をしながら交流した。アンケートでは、「他のひろばの状況や支援の方法を聞いて勉強になった」「ひろばで色々なことができることが分かった」「うまく加算をつけてもらえるように頑張りたい」等をいただいた。

- コーディネーター 1名（ひろば全協理事）
- 参加要件 ひろば全協の会員であること
- 参加費 無料
- 開催一覧

	日時	テーマ	協力団体	人数	講師
1	5/25(水) 13:30-15:00	始めなくっちゃ！父親支援	NPO 法人新座子育てネットワーク	39	坂本
2	6/13(月) 13:30-15:00	地域子育て支援拠点の加算事業を効果的に活用しよう！	NPO 法人せたがや子育てネット	36	松田
3	7/16(土) 13:30-15:00	拠点における一時預かり	認定 NPO 法人びーのびーの	38	奥山
4	11/17(木) 13:30-15:00	拠点におけるファミリー・サポート・センター事業	認定 NPO 法人マミーズ・ネット	38	中條

(7) 利用者支援専門員（基本型）のひろば創設と専用講座の実施

利用者支援事業の実施団体と専門員のための「利用者支援専門員（基本型）のひろば」を創設。情報提供・情報交換、事例検討等を通じて、事業の促進やスキルアップを図ると共に、子育て支援関連の相談支援体制の強化、専門員の更なる社会的位置づけの向上を目的として講座を開催した。

◆実施内容

①「利用者支援専門員（基本型）のひろば」への登録とメールマガジンの配信

「利用者支援専門員（基本型）のひろば」への登録推進をHPやメールニュースで広報。

●利用者支援専門員（基本型）のひろばへの登録

登録要件 ①と②の両方を満たすこと

①ひろば全協会員 *団体が非会員でも個人で関心のある方には個人会員の入会を依頼

②利用者支援事業（基本型）を実施している拠点または専門員

登録者数 102 (3/31 現在)

●隔月でメールマガジンを配信し、利用者支援事業についての国の「最新情報」、「各地の取組」など利用者支援事業に特化した情報提供を行った。(8月、10月、12月、2月)

②利用者支援専門員（基本型）のひろば専用講座の開催

利用者支援専門員（基本型）のひろば登録者専用の講座を開催し、事前アンケートや宿題を基に、情報交換・事例の共有・質疑応答などを行った。参加者アンケートでは「利用者支援事業で難しいと感じる課題を取り上げてもらい勉強になった」「全国の専門員とつながり、情報交換や様々な視点に触れて刺激になった」等いただいた。

●開催一覧

	日程	時間	テーマ	人数
1	10/21(金)	13:30~16:30	実践に見る利用者支援事業の実践実態と課題の確認と共有	53
2	12/16(金)	13:30~16:30	利用者支援事業の政策的位置づけと実践的役割の確認	62
3	2023/2/17(金)	13:30~16:30	利用者支援事業の実施要綱とガイドライン再確認 -「地域連携」機能を中心に -	60

●講師 橋本真紀先生

●受講対象 利用者支援事業（基本型）の専門員の方

●内容 各テーマによる講座・情報交換・事例の共有・質疑応答など

●参加費 無料

(8) 「詳解 地域子育て支援拠点ガイドラインの手引第4版」の編集

5年ぶりに改訂を行い、各制度の改編を反映する等、研修等で効果的に使用できるようにした。



2. 厚生労働省委託事業 地域の人材による子育て支援活動強化研修

地域子育て支援拠点事業、利用者支援事業の従事者、行政担当者、地域で子育て支援に従事している方々を対象に、5つの開催地に分けて、のべ1,264名の方々に参加いただいた。3年ぶりに5開催とも対面での開催となった。

【概要】

(1) 全国セミナー

テーマ:「かたろう 地域子育て支援拠点のよかところ みんな まっとうよ」



開催名	全国子育てひろば実践交流セミナーin 福岡		
日時	12/3(土)13:00~17:30 12/4(日) 9:00~12:30		
会場	12/3 (土)	全体会	エルガーラホール 大ホール
	12/4 (日)	第1分科会	TKP ガーデンシティ PREMIUM 天神スカイホールウエストルーム
		第2分科会	TKP ガーデンシティ PREMIUM 天神スカイホールメインホール B
		第3分科会	アクロス福岡 大会議室
		第4分科会	アクロス福岡 国際会議場
後援	福岡県・福岡市・(社福)全国社会福祉協議会		
参加人数	475名(2日間でのべ 804名) 1日目参加者 395名 2日目 409名(第1分科会 66名/第2分科会 103名/第3分科会 108名/第4分科会 132名)		
運営協力	全国子育てひろば実践交流セミナー in 福岡実行委員会		
実行委員会事務局	NPO 法人アンジュ・ママン		

福岡市の会場で対面にて開催。1日目は、国の最新情報を説明いただいた後、基調講演は福岡市子ども家庭支援センター「はぐはぐ」センター長の河浦先生にご登壇いただいた。その後は、福岡県の行政情報や拠点での実践事例を交えながら拠点事業のこれからについてパネルディスカッションを行った。

2日目は4つの分科会を2会場に分かれて実施し、有識者の先生方の講義とともに全国の実践者が交流、情報交換をすることができた。準備段階から実行委員会形式で協力をいただいたことで、スムーズな運営のもと、多くの知見を共有することができた。

《実行委員会》(所属は開催当時・敬称略)

- 実行委員長 笠原正洋 中村学園大学 教育学部児童幼児教育学科 教授
- 実行委員 井上祥子 NPO 法人子育て支援ボランティアくるるんるん 副理事長
- 川上利香 NPO 法人宇美こども子育てネット・う～みん 代表理事
- 北川近愛 NPO 法人地域ぐるみの子育てをすすめるひだまりの会 リーダースタッフ
- 田原直美 西南学院大学人間科学部心理学科 准教授
- 中村雄美子 コラボキャンパスネットワーク親子ふれあいルーム実行委員会 副代表
- 森 郁子 柳川市地域子育て支援拠点このゆびとまれ 子育て支援コーディネーター
- 渡邊 福 筑豊子育てネットワーク「かてて！」 代表
- 小川由美 NPO 法人子育てひろば全国連絡協議会 理事
- 奥山千鶴子 NPO 法人子育てひろば全国連絡協議会 理事長



(2) 地方セミナー

開催名	愛知開催	宮城開催	大阪開催	東京開催
開催日時	9/25(日) 10:00~16:00	10/17(月) 10:00~16:00	11/6(日) 10:00~16:00	2023/1/22(日) 10:00~16:15
後援	愛知県・名古屋市 (社福)全国社会福祉協議会	宮城県・仙台市 (社福)全国社会福祉協議会	大阪府・大阪市 (社福)全国社会福祉協議会	東京都 (社福)全国社会福祉協議会
参加人数	121名	114名	111名	114名
協力	認定NPO法人 子育て支援のNPOまめっこ	NPO法人せんだいファミリー サポート・ネットワーク	NPO法人 ふらっとスペース金剛	NPO法人 せたがや子育てネット

地方セミナーについても、すべて対面での開催となった。厚生労働省から国の最新情報を説明いただいた後、地域子育て支援拠点への各開催地の課題に沿ったテーマの講義から新たな気づきを得るとともに、課題や可能性を共有した。また、実践事例も伺いながら拠点の可能性についてパネルディスカッションを行った。



愛知開催



宮城開催



大阪開催



東京開催



3. 自治体等受託事業

地域子育て支援拠点従事者のための基礎研修・応用研修・中堅者研修、子育て支援コーディネーター養成講座、地域子育て支援士二種養成講座、講義型研修を実施した。会場では、換気・消毒を徹底し、会場規定に沿って参加人数を制限。グループワークも人数を減らし、マスクで感染予防対策に努めた。

一方、感染が広がって対面研修が難しい時期は、主催する自治体と協議して、柔軟にオンライン開催に移行し、講師・ファシリテーターの協力を得ながら、対面研修と遜色ない研修を実施した。

参加者アンケートでは、対面研修においては「ロールプレイ等でそれぞれの利用者対応を情報交換でき、自分の苦手な気づくこともできて勉強になった」等の感想が多く、オンライン開催では「オンライン研修は一方的になると思っていたが、とても分かりやすく、グループワークもスムーズで集中して受講できた」等の評価をいただいた。

※2022年度末現在：基礎研修修了者 2,814名、応用研修修了者 946名

番号	契約先	支援員	研修内容(研修名)	日程(1日目)	日程(2日目)	開催方法
1	世田谷区		基礎研修①(世田谷区初任者研修)	2022/6/30	2022/8/4	6/30対面 8/4オンライン
2	世田谷区		基礎研修②(世田谷区初任者研修)	2022/12/13	2023/1/17	対面
3	世田谷区		応用研修(世田谷区初任者ステップアップ研修)	2022/10/18	2022/11/10	対面
4	世田谷区		講義型研修(世田谷区リーダー研修)	2022/9/2	-	オンライン
5	世田谷区		講義型研修(世田谷区中堅者研修)	2023/2/3	-	対面
6	西南学院大学		中堅者研修	2022/6/6	-	対面
7	静岡市		講義型研修	2022/7/15	2022/9/9	対面
8	NPO法人 子育て応援かざぐるま		オンライン子育てひろば入門講座～sapporo version	2022/7/25	-	オンライン
9	NPO法人 子育て応援かざぐるま		予防型プログラム～利用者参加型グループワーク活用法	2022/8/8	-	オンライン
10	(株)ポピンズ プロフェッショナル	○	利用者支援事業(基本型)【神奈川県】	2022/8/10	2022/8/18	オンライン
11	(株)ポピンズ プロフェッショナル	○	利用者支援事業(特定型)【神奈川県】	2022/11/18	-	オンライン
12	香川県		講義型研修	2022/9/17	2022/10/15	対面
13	徳島県		基礎研修 2日型	2022/9/26	2022/10/28	対面
14	北九州市		応用研修 1日型	2022/10/1	-	対面
15	文京区	○	地域子育て支援拠点事業(地域子育て支援士二種)	2022/10/4	-	対面
16	浜松市		講義型研修	2022/11/2	-	オンライン
17	飯田市		講義型研修	2022/11/21	-	オンライン
18	岡崎市	○	利用者支援事業(子育て支援コーディネーター養成講座)	2022/11/30	-	対面
19	松山市		講義型研修	2022/12/9	-	対面
20	一般財団法人 保健福祉振興財団	○	地域子育て支援拠点事業【福島県】	2022/11/24	2022/11/25	オンライン
21	一般財団法人 保健福祉振興財団	○	利用者支援事業(基本型)【福島県】	2023/1/12	2023/1/13	オンライン
22	一般財団法人 保健福祉振興財団	○	地域子育て支援拠点事業【滋賀県】	2023/2/14	-	対面
23	一般財団法人 保健福祉振興財団	○	利用者支援事業(基本型・特定型)【滋賀県】	2022/12/20	2022/12/21	対面
24	練馬区		基礎研修 2日型	2022/11/9	2022/12/19	対面
25	練馬区		応用研修 2日型	2022/11/18	2022/12/23	対面
26	山梨県		基礎研修 2日型	2022/12/14	2023/1/16	オンライン
27	大分県	○	地域子育て支援拠点事業(地域子育て支援士二種)	2023/1/27	-	オンライン
28	奈良市	○	子育て支援コーディネーター養成講座	2022/2/2	-	対面
29	西宮市		講義型研修	2023/2/14	-	オンライン
30	中央市	○	利用者支援事業(コーディネーター養成講座にて受講)	2022/10/27	-	オンライン
31	諫早市	○	利用者支援事業(コーディネーター養成講座にて受講)	2022/8/4	-	オンライン
32	蕪崎市	○	利用者支援事業(コーディネーター養成講座にて受講)	2022/8/4	-	オンライン
33	蕪崎市	○	利用者支援事業(コーディネーター養成講座にて受講)	2022/10/27	-	オンライン
34	高知県	○	利用者支援事業(コーディネーター養成講座にて受講)	2022/8/4	-	オンライン
35	上野原市	○	利用者支援事業(コーディネーター養成講座にて受講)	2022/8/4	-	オンライン
36	仙台市	○	利用者支援事業(コーディネーター養成講座にて受講)	2022/8/4	-	オンライン
37	青森市	○	利用者支援事業(コーディネーター養成講座にて受講)	2022/10/27	-	オンライン
38	桑名市	○	利用者支援事業(コーディネーター養成講座にて受講)	2022/10/27	-	オンライン
39	桑名市	○	利用者支援事業(コーディネーター養成講座にて受講)	2022/8/4	-	オンライン
40	泉南市	○	利用者支援事業(コーディネーター養成講座にて受講)	2022/10/27	-	オンライン

4. 自主事業

(1) 地域子育て支援拠点等 初任者研修 (オンライン会議)

実践現場の初任者がまずは押さえておきたい基礎知識を2時間にまとめた「初任者研修」を2022年度は6回開催し、受講者は329名であった。地域子育て支援拠点事業における活動の指標「ガイドライン」を軸に、子育ての現状や行政制度、地域子育て支援拠点事業の意義や役割、基本的な支援のあり方、守秘義務などのポイントを学ぶ機会を提供することができた。

- 講師：1名 (ひろば全協理事) ※山田智子 (ひろば全協前理事)
- 受講料：3,000円 (税込) /1名
- 受講対象：地域子育て支援拠点等の初任者、ボランティアスタッフなど
- 受講要件：PC等 (1名1台) で顔を表示して受講できること

	日程	時間	人数	講師
1	5/23(月)	10:00~12:00	55	山田
2	6/9(木)	10:00~12:00	52	野口
3	8/22(月)	10:00~12:00	70	山田
4	9/8(木)	10:00~12:00	57	野口
5	12/20(火)	10:00~12:00	58	小川
6	2023/1/24(火)	10:00~12:00	37	小川

地域子育て支援士

(2) 地域子育て支援士二種養成講座 (オンライン開催)

2022年度は5回の講座を実施。全国の地域の子育て支援にかかわるスタッフや、ボランティア、学生など幅広い方々の認定講座として多くの方に受講いただいた。2022年度末の認定者数は4,747名となった。

*「地域子育て支援士」は、NPO法人子育てひろば全国連絡協議会の登録商標を取得済み。商標登録第5708302号

- 講師：1名 (ひろば全協理事)
- 受講料：9,000円 (税込)
- 認定：講座終了時の認定試験合格者に認定証発行
- 受講要件
 - ①地域子育て支援拠点等における活動者 (有給の職員だけでなく継続的なボランティアも含む)
 - ②大学・短大・専門学校等において保育士・社会福祉士・保健師 いずれかの養成課程に在籍する学生、その他、心理学を修める大学の学部・学科に在籍する学生
 - ③保育士・社会福祉士・保健師のいずれかの資格取得者
 - ④地域子育て支援拠点等におけるボランティア経験を有する者



	日程	時間	協力団体	人数	講師
1	6/16(木)	9:30~16:50	NPO法人新座子育てネットワーク	54	坂本
2	8/2(火)	9:30~16:50	NPO法人せたがや子育てネット	61	松田
3	10/1(土)	9:30~16:50	認定 NPO 法人びーのびーの	59	奥山
4	11/10(木)	9:30~16:50	認定 NPO 法人わははネット	56	中橋
5	2023/1/23(月)	9:30~16:50	認定 NPO 法人マミーズ・ネット	57	中條

(3) 子育て支援コーディネーター養成講座(オンライン開催)

子育て支援コーディネーター

親子が継続的に利用できる施設で、個別の家庭状況を踏まえた支援のコーディネートをする方を対象とした講座として開催。利用者支援事業の従事者向けの内容を盛り込み、地域子育て支援拠点での子育て支援コーディネーターの役割と期待される力量について、学びを深めるものとしている。

また、子育て支援員研修の利用者支援事業の従事者の専門研修のシラバスと合致することから、一部、自治体の子育て支援員研修として受講された方が含まれている。

2022年度末での修了者数は1,013名となった。

- 講師：2名（ひろば全協理事）
- 受講料：26,000円（税込）
- 修了証書：事前課題を持参のうえ講座を受講した方に修了証書発行
- 受講要件：地域子育て支援拠点など親子が継続的に利用できる施設で、概ね3年または通算1,300時間程度の実践経験者、および、それらに準ずる者

	日程	時間	人数	講師
1	8/4(木)	9:30~18:30	39	坂本・小川
2	10/27(木)	9:30~18:30	40	中條・奥山

(4) 利用者支援スキルアップ講座(オンライン開催)

ひとり親家庭とそのこどもに対する当事者支援に取り組まれている講師をお招きし、ひとり親家庭の現状や支援に関する制度を共有するとともに、地域子育て支援拠点事業や利用者支援事業と連携しつつ「ひとり親パートナーズ」の活動をされている話題提供者のお話を通して利用者支援事業の従事者としてできることを一緒に考える機会を提供することができた。

- テーマ：「ひとり親家庭の現状を知り、利用者支援としての展開を考える」
- 受講料：12,000円（税込）
- 講師：小森雅子さん（認定NPO法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ 理事）
- 話題提供：有澤陽子さん（NPO法人子育てネットひまわり 代表理事）
- 受講要件：下記のいずれかに当てはまる方
 - ・子育て支援コーディネーター養成講座の修了者
 - ・利用者支援事業現任者
 - ・利用者支援事業に類する業務の従事者

日程	時間	人数	コーディネーター
2023/2/8(水)	13:30~16:30	44	松田

(5) 緊急セミナー 伴走型相談支援と経済的支援 出産・子育て応援交付金を学ぼう(オンライン開催)

2022年度に創設された「出産・子育て応援交付金」は、すべての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てできるよう、経済的支援と伴走型相談支援を一体的に実施するもので、子育て世代包括支援センターやNPO等の民間法人が実施する地域子育て支援拠点等への委託が推奨されている。そこで、厚生労働省少子化総合対策室の担当者から事業の理念、概要をお聞きし、伴走型相談支援について考える緊急セミナーを開催した。

- テーマ：出産・子育て応援交付金の実施・運用の方法
- 参加費：無料
- 講師：東 善博さん（厚生労働省少子化総合対策 室長）
- コーディネーター：奥山

日程	時間	人数
2023/1/19(木)	16:00~18:00	486

(6) リーダーシップ研修 (*会員限定 オンライン開催)

受講者は48名であった。参加者からは、「リーダーシップの基本的な考え方を学ぶことができ、ワークは明日からの実践に活用したいと思った」「コロナ禍で活動する中で、リーダーに問われることや、リーダーシップを発揮する局面も多く、全国の参加者の取り組みや事例を知ることができてよかった」「オンラインであっても、繋がることができ勇気づけられた」などの感想をいただいた。

- 日程：2022年7月8日(金)9:15~18:00
- 受講料：21,000円(税込)
- 対象者：団体の代表、理事、サブリーダー、次世代リーダーなどでリーダーシップを身につけたい方
- 受講要件：
 - ・ひろば全協の会員の方
 - ・PC等(1名1台)で顔を表示して受講できること

(7) 公開セミナー (オンライン開催)

「子育て支援の経済学」等の書籍を出版された山口慎太郎さんに経済学からみる子育て支援について講演いただいた。参加者アンケートからは「なぜ子育て支援が大事で、いかに地域子育て支援拠点の役割が大事かわかった」「データに基づいた説得力のある話でとても良かった」などの感想をいただいた。

- 日時：2022年6月5日(日)13:50~16:00
- 対象者：子育てひろばに関わる実践者・行政担当者・研究者など
- 参加人数：212名
- テーマ：子育て家庭の「今」を理解し、最前線で支えるために
- プログラム

基調講演：「子育て支援を経済学から読み解く」

講師：山口慎太郎さん 東京大学経済学研究科教授

行政説明：「地域の子育て支援に関する施策の現状」

厚生労働省子ども家庭局子育て支援課

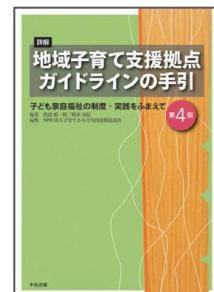
パネルディスカッション：「妊娠期から就園前の子育て家庭の「今」を拠点はどう支える？」

情報交換会

(8) 書籍販売

「**詳解 地域子育て支援拠点ガイドラインの手引 第4版**子ども家庭福祉の制度・実践をふまえて」

- 価格：2,420円(税込)
- 発行：中央法規出版
(ご参考) これまでの発行部数 21,000部
【第1版】5,000部 【第2版】6,000部
【第3版】6,500部 【第4版】3,500部(2023年1月発行)



「**地域子育て支援拠点で取り組む利用者支援事業のための実践ガイド**」

- 価格：1,980円(税込)
- 発行：中央法規出版
(ご参考) これまでの発行部数 6,000部
【第1版】4,000部 【第2版】2,000部



(9) 子育てひろば総合補償制度の拡充

*引き受け保険会社：東京海上日動火災保険株式会社

子育てひろばで発生しうる事故を想定して作られた総合補償制度であり、任意加入ではあるものの、安心、安全のためにもひろば保険の普及に努めた。具体的には、利用者支援事業の実施が進む中で、人格権侵害や個人情報漏えい保険などを紹介するとともに、職員のけがに対する補償についても周知を行った。

●対象となる会員：「子育てひろば」もしくは類似の事業を実施されている会員の方

●保険期間：1年間（2022年4月1日午後4時～2023年4月1日午後4時まで）

※約定履行費用保険のみ、2022年4月1日午前0時～2023年3月31日午後12時

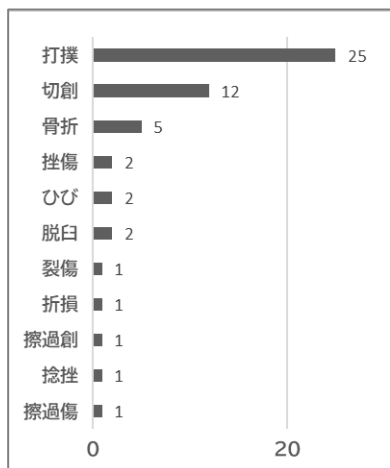
- 概要：（1）賠償責任補償制度
- （2）ひろば施設内利用者傷害見舞金制度
- （3）近隣活動・移動中傷害見舞金制度
- （4）ひろば職員傷害保険制度
- （5）サイバーリスク保険制度（個人情報漏えい保険）

(ご参考)2022年度のひろば保険事故報告一覧

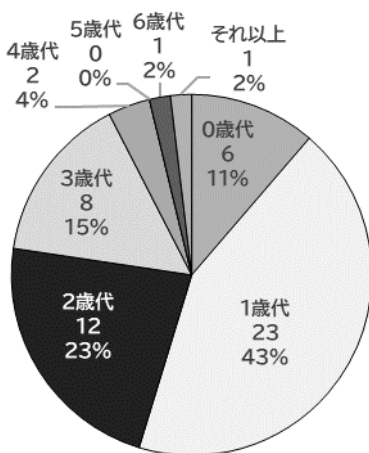
【子どもの事故・・・53件】

【大人の事故・・・14件】

●子どもの怪我の内容 N=53



●子どもの年齢 N=53



●怪我の部位



●子どもの事故状況 N=53

種類	件数	状況
接触	15	友達と遊んでいて倒れ相手と接触
		おもちゃで口腔を傷つけた
		大人の膝が幼児の頬にあたる
		ベンで遊んでいて目に当たった
		椅子の隙間に足を入れた
		モップが頬にぶつかった
		棚の下で顔を上げて目尻をぶつける
		滑り台のはしにぶつかる
		おもちゃを眼にぶつけた
		棚に肩間をぶつけた
		おもちゃの取り合いで接触
		おもちゃを引っ張って目に当たった
		額を切った
転倒	24	ぶつかり骨折
		遊んでいて脱臼
		転倒し後頭部打撲
		玄関の段差で転倒
		抱っこされて転倒
		押されて転倒し頭をぶつける
		椅子ごと倒れる
		広場に向かう途中で転倒
		段差に躓いてケガ
		転倒
		敷地内で転倒
		倒れておもちゃにぶつける
		転んで歯茎を打った
		移動の際、転倒
		ころんで玄関入口にぶつけた
		乗り物に乗っている際に転倒
		階段で転倒し、脱臼
		ころんで前歯を打った
		通路で転倒
		乗用玩具で転んだ
		ポールに座っていて後ろに転倒
		キックボードで転倒
		ジャンプした際に転倒
		転倒
跳び箱で転倒		
転倒し後頭部打撲		
遊んでいるときに転んだ		
挟む	5	扉に小指をはさむ
		倉庫のドアを開けたときに指をはさむ
		自動ドアに挟まれた
		足指をドアに挟んだ
転落・落下	9	ドアに挟んだ
		遊具より落ちた
		ウレタン遊具より転落
		テーブルから飛び降り捻挫
		滑り台より飛び降り
		ブロックに上るときに落ちた
		遊具からマットとクッションの段差に着地
		滑り台より落ちて打撲
		滑り台から落ちて頭を打った
飛び降りた際に骨折		

5. 政策提言・情報提供・情報収集活動

(1) 意見書の提出

子ども・子育て会議や各種委員会に意見書を提出すると共に、厚生労働省に対して予算要望書を提出。

(2) 情報紙「子育てひろば」発行

●発行時期：vol. 25 (2022年8月)、vol. 26 (2023年3月)

●発行部数：各1,700部



(3) ホームページによる情報提供

●各種セミナー、養成講座の募集告知とWEBからの申込を可能とした。

●研修セミナーの様子を写真報告書にしてPDFで閲覧可能とした。

●内閣府や厚生労働省等から提供された実施要綱等の最新情報を提供。

●「各地のひろば」の更新（HP掲載可とした会員団体のリンク）によりネットワーク形成を目指した。

(4) メールニュース配信

各種研修事業の案内や国の制度などの最新情報を提供。会員限定・月1回定期配信。

(5) 電話相談対応

会員、行政等からの問い合わせ、ひろば保険、拠点立ち上げや運営に関する相談対応。

(6) 新聞等メディア対応

取材対応、取材対象先の情報提供など。

6. 後援事業・委員委嘱

<後援名義>

①第20回子どもの虐待死を悼み命を讃える市民集会 2022

日程：2022年11月27日(日)13:00~17:30

主催：特定非営利活動法人児童虐待防止全国ネットワーク

②第11回子ども・子育て支援全国大会 in 富山 ~繋げよう!!子育て・保育を支える多様な対応を今に~

日程：2022年11月4日(金)~5日(土)

主催：日本子ども・子育て支援センター連絡協議会(ここネット)

③一般社団法人ラシク045 2周年記念事業

映画『こどもかいぎ』上映&豪田トモ氏×大豆生田啓友氏のトークイベント

日程：2023年2月18日(土)14:00~17:00

主催：一般社団法人ラシク045

<委員委嘱>

①内閣府 子ども・子育て会議委員 奥山千鶴子

②内閣府 就学前のこどもの育ちに係る基本的な指針の策定検討会委員 奥山千鶴子

③内閣府 令和4年度子ども・子育て支援調査研究事業研究会委員 奥山千鶴子

④内閣府 未就園児等の把握、支援のためのアウトリーチの在り方に関する調査研究検討委員会委員 小川由美

⑤厚生労働省 成育医療等協議会委員 奥山千鶴子

⑥厚生労働省 社会保障審議会児童部会委員 松田妙子

⑦厚生労働省 科学研究費 成育疾患等次世代育成基盤研究事業分担研究者 松田妙子

⑧厚生労働省 児童虐待防止対策協議会委員 坂本純子

⑨厚生労働省 令和4年度子ども・子育て支援推進調査研究事業分担研究者 中條美奈子

⑩国土交通省 子育てにやさしい移動に関する協議会委員 松田妙子

⑪横浜市 親と子のつどいの広場事業運営団体選定委員会委員 松田妙子

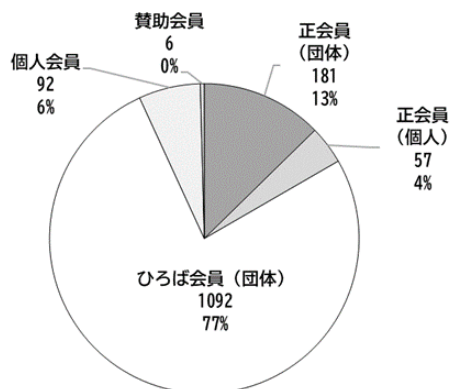
⑫(一社)全国食支援活動協力会 「広がれ、こども食堂の輪!」推進会議委員 坂本純子

7. 会員管理 (2023年3月31日時点)

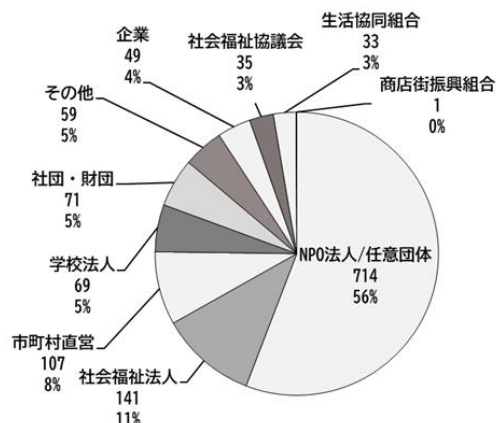
会員総数 1,428 (団体 1,279 個人 149) 前年より 42 増加 (新規: 93)

正会員(団体)181 正会員(個人)57 ひろば会員 1,092 賛助会員 6 個人会員 92

会員種別



運営主体



◆都道府県別 会員数

	正(団体)	正(個人)	ひろば	個人	賛助	総計		正(団体)	正(個人)	ひろば	個人	賛助	総計		正(団体)	正(個人)	ひろば	個人	賛助	総計
北海道	2	2	26	5	0	35	山梨県	5	0	9	2	0	16	鳥取県	0	0	1	0	0	1
青森県	1	1	4	1	0	7	静岡県	4	0	24	4	0	32	広島県	3	0	29	1	0	33
秋田県	0	1	7	0	0	8	愛知県	6	4	53	4	0	67	山口県	2	0	26	2	0	30
岩手県	2	1	9	0	0	12	岐阜県	2	2	5	2	0	11	愛媛県	4	0	17	1	0	22
宮城県	4	1	10	3	2	20	石川県	2	0	7	0	0	9	香川県	7	3	18	0	0	28
山形県	4	1	9	1	0	15	富山県	0	0	0	3	0	3	徳島県	4	0	3	2	0	9
福島県	3	1	15	0	0	19	福井県	3	1	8	0	0	12	高知県	1	1	2	0	0	4
新潟県	3	2	9	1	0	15	三重県	3	0	4	0	0	7	福岡県	0	3	35	3	0	41
栃木県	0	0	9	0	0	9	和歌山県	0	0	10	0	0	10	長崎県	2	0	19	0	0	21
茨城県	2	0	16	4	0	22	大阪府	20	3	149	5	0	177	熊本県	4	1	11	1	0	17
群馬県	1	0	7	0	0	8	京都府	2	1	28	1	0	32	佐賀県	0	1	11	3	0	15
埼玉県	19	3	39	9	0	70	滋賀県	1	0	15	2	0	18	大分県	3	1	14	2	0	20
千葉県	9	7	36	4	0	56	奈良県	1	0	36	0	0	37	宮崎県	0	0	8	0	0	8
東京都	21	6	134	14	2	177	兵庫県	6	2	36	2	0	46	鹿児島県	1	1	15	0	1	18
神奈川県	17	4	108	6	1	136	岡山県	4	3	20	1	0	28	沖縄県	0	0	4	2	0	6
長野県	3	0	35	1	0	39	島根県	0	0	2	0	0	2	合計	181	57	1092	92	6	1428

8. 受取寄付金・給付金等のご報告

◆熊谷組スマイルプロジェクト (株式会社熊谷組) : 500,000 円

2020年度・2021年度に続き、株式会社熊谷組様の社会貢献活動プラットフォーム「熊谷組スマイルプロジェクト」に選定された。2022年度は社員さんが直接子育てひろば(登別・新座・横浜・世田谷)を訪れ、イベントに関わってくださった。その他、折り紙スティックや、牛乳パックを使った「くまトレイン」を制作いただき、ひろばで直接親子にプレゼントされた。

◆「朝日の月」^{きよきん} 醸金 (朝日生命保険相互会社) : 540,000 円

朝日生命保険相互会社様では創立月である7月を「朝日の月」と定め、社会貢献活動の一環として、毎年、全役職員による「朝日の月」醸金を実施されている。ひろば全協は、社会福祉などの分野で活動する団体の1つとして選定された。